

みたび

2003.10.15
No.71
議会だより



主な内容

第3回定例会

2ページ

そこが知りたい(一般質問)

5ページ

第3回臨時会

10ページ

第3回定例会

無水道地区対策事業で 1,500万円計上

平成十五年第三回定例会は九月十日に開会し、二十四日までの十五日間を会期として開催しました。

提出案件は、平成十五年度一般会計及び特別会計の補正予算を始め、教育委員会委員の同意案件や平成十四年度決算認定、町道の路線廃止・路線認定、議員発議による御嵩町長襲撃事件の早期解決に関する決議など、計二十一件上程され、原案どおり可決しました。

教育委員会委員に井澤俊之 さん・本田良治さんを再任

九月三十日で任期満了となる井澤俊之さんと本田良治さんが引き続き任命され、議員全員の賛成により同意し、再任されました。



(氏名)
井澤 俊之

(住所)

御嵩町津橋四〇二四番地三
(昭和十五年九月十四日生)



(氏名)
本田 良治

(住所)

御嵩町上恵土二一七四番地一
(昭和八年四月十九日生)

人権擁護委員に木村吉孝 さんを推薦

十一月三十日で任期満了となるため木村吉孝さんを人権擁護委員に推薦することとなりました。



(氏名)
木村 吉孝

(住所)

御嵩町御嵩六九六番地二
(昭和十年五月十六日生)

補正予算

平成十五年一般会計補正予算
(第二号)

無水道地区給水事業基本計画策定業務、特定鉱害復旧事業、急傾斜地崩壊対策事業、上之郷二〇一号線外道路改良事業、国道二一〇号バイパス古屋敷地区配水管布設工事出資金、上之郷小学校舎大規模改修耐震補強実施監理設計業務などに歳入歳出それぞれ、一億五千四百九十一万五千円を追加し、総額で六十三億八千二百十九万円とするものです。

他に審議された補正予算

- 平成十五年国民健康保険特別会計補正予算(第一号)
- 平成十五年老人保健特別会計補正予算(第二号)
- 平成十五年介護保険特別会計補正予算(第二号)
- 平成十五年下水道特別会計補正予算(第一号)
- 平成十五年水道事業会計補正予算(第一号)



新しくなった上之郷中学校体育館（平成14年度竣工）

決算認定

平成十四年度の一般会計及び各会計の歳入歳出決算認定は、所管の各常任委員会に審査を付託し、予算の執行状況等について詳しく審査しました。その結果、すべての会計の決算は「認定すべきもの」と決定しました。各会計の決算額は次のとおりです。

平成14年度一般会計・特別会計歳入歳出決算総括表 （単位：円）

区 分		歳 入 合 計	歳 出 合 計	差 引 額
会 計	一 般 会 計	6,676,083,486	6,457,676,387	218,407,099
	特 別 会 計	4,998,697,337	4,857,085,889	141,611,448
内 訳	国民健康保険特別会計	1,436,790,206	1,362,418,868	74,371,338
	老人保健特別会計	1,743,748,212	1,738,974,232	4,773,980
	介護保険特別会計	738,937,572	717,104,894	21,832,678
	簡易水道特別会計	27,743,948	26,427,626	1,316,322
	下水道特別会計	1,051,477,399	1,012,160,269	39,317,130
合 計		11,674,780,823	11,314,762,276	360,018,547

平成14年度水道事業会計決算表 （単位：円）

区 分	収 入（事業収益）	支 出（事業費用）	損 益 収 支
損 益 計 算	508,353,867	507,622,313	731,554

その他の議案

町道の路線廃止・路線認定
 町道千ノ井～真多羅線と国道二一
 号線の交差する長岡交差点の改良工
 事に伴い、十字路交差点とするため、
 町道御高一号線を廃止し、町道御
 高一六〇号線を路線認定するもので
 す。

平成十四年度水道事業欠損金の処
 理
 平成十四年度の未処理欠損金は一
 億千二百二十三万三千三百九十円とな
 りました。

これまで欠損金は、次年度へ繰り
 越してりましたが、現在の経済情
 勢下では、料金改定を行って回収す
 ることは困難であるため、任意積立
 金である建設改良基金をもって処理
 するものです。

岐阜県市町村職員退職手当組合理
 約の一部改正
 市町村合併により、組合加入団体
 の名称変更などがありました。

「御嵩町長襲撃事件の早期解決に関する決議」

決 議

9・11、アメリカ同時多発テロから2年、各種報道に接するに当たり、我々は新たな怒り、悲しみを再認識しております。テロ行為は理由の如何を問わず許されるものではありません。また、平成13年11月栃木県鹿沼市で起きた、市の廃棄物行政担当者が拉致・殺害された事件は、本年2月犯人の逮捕、そして、2名の関係者の自殺という結果を招き、改めて「行政対象暴力」の生々しさを私たちに突き付けました。罪もなく罰せられた被害者の無念や、悲しみにくれる家族の心情を思う時、ご冥福をお祈りすると共に、テロ行為や「行政対象暴力」に対し、怒りを持ち続け、毅然と立ち向かうことを誓わざるを得ません。

御嵩町では、平成8年10月30日夕、帰宅途中の柳川町長が、暴漢に襲われる異常ともいえるテロ事件がおきております。これはまさしく、「テロ」であり、「行政対象暴力」と言え、民主主義への挑戦であります。当時の御嵩町民の怒りは筆舌に尽くし難いものがあり、今も尚、その怒りは治まっておりません。

しかしながら、関係者の必死の捜査にも拘らず、未だ事件の解決には至っておりません。このような悪質な「テロ」「行政対象暴力」は、地方自治の根幹を揺るがしかねない行為である事は、改めて述べるまでもありません。法治国家日本に於いて、このような事件が未解決である事は、看過できる事では無く、また、こうした憎むべき犯罪への抑止力は、犯人の検挙以外にないと考えます。

ここに、柳川御嵩町長襲撃事件の早期解決を望み、関係者の捜査に一層のご尽力を賜りたく要望することを決議する。

平成15年9月24日

御 嵩 町 議 会

議会用語豆辞典

認定とは・・・

議会が決算の内容を審査して、収入、支出が適切に行われたことを確認するものであり、決算の認定は一般の議決によって行われます。

付託とは・・・

議会の議決を要する案件について、議決に先立って詳しく検討を加えるために、担当の常任委員会、議会運営委員会、又は特別委員会に審査を委託することをいいます。

決議とは・・・

議会が行う意思形成の行為であり、政治的效果や議会の意思を対外的に表明することが必要である等の理由でなされる議決のことをいいます。

平成15年第3回定例会

そこが知りたい

一般質問

一般質問は9月11日に行われ、9名の議員が活発な質問をしました。



今回の定例会から「対面方式」で一般質問を行いました。写真提供：中日新聞社

合併問題について



早川 文人 議員

問 可児市との合併問題

合併協議は御嵩、兼山両町長が可児市長に対し申し入れについて。合併協議の中で、御嵩町の（主張）言

い分が通らなかつた場合について。今後の合併説明会では、町の台所事情を説明し、将来的に不安なのか、盤石であるのかを示すべきではないか。

【柳川 町長】 合併を申し入れたのではない。合併について話し合いをしようとの文書による申し入れをした。あくまで協議を重ね御嵩町の主張について理解を深める努力をする。町民は将来の行政サービス・住民負担に関心がある。将来的な財政状況についてのシミュレーションをつくり町民に示す。

答

町長選挙における告示日の第一声について。

問 選挙のあり方と制度の問題について

現在のICカードには住民の四情報のみ入っている段階で使用も限られ希望者だけの発行。今後の研究検討が課題である。

答 金や利権と関係のない町政・クリーンな町政を進めるための発言である。関知していない。無党派であり、派閥をつくることも考えない。応援については要請があれば自らの判断により応ずる場合もある。

答

【竹内 選管書記長】 当件選管委で以前に協議の結果、諸般の理由により別々の選挙が望ましいとの結論によって本年度実施した。告示日から投票日まで日数がなく、広報を町民に届けるに問題があるが今後検討したい。

【柳川 町長】 現在のICカードには住民の四情報のみ入っている段階で使用も限られ希望者だけの発行。今後の研究検討が課題である。

産業廃棄物処分場について



鍵谷 一
議員

問 処分場に終止符は・・・
四月の町長選の折、公約十の

中の一つに「産廃処分場建設計画に終止符を・・・」という項目を掲げておられました。また、六月定例会あいさつの中で、『中濃圏地域新規公共事業計画市町村委員会』の席上での町長の意見（小和沢も含めて国定公園地域は自然が豊かなので、景観や植物の保護に十分配慮された



初秋の小和沢

い。計画が完成すれば、小和沢の谷の自然を楽しむ人たちがみたけの森のように増えるだろうと期待するところ・・・とをてらしてみても、処分場に終止符がうてるのかどうか。

法的に。
定期的に。
方法は。



そんなに遠くない

【柳川 町長】

現在でも、法的、行政手続き的には許可がおりておりません。許可に至る条件もそろっておりません。現在でもできないのですが、さらに将来もできないようにしたい。そういう点でピリオドを打つということではありません。
時期については、そんなに遠い将来ではありません。
方法については複数あります。

『安心して住みやすい街』づくり



下地せつ子
議員

問 建物の耐震化の加速について
耐震診断・・・事業実施者ア

ンケート調査の結果をふまえ、更なる耐震化の加速PRについて。



【水野 参事】

東海及び東南海地震が発生すると、御嵩町では震度5強から6弱の揺れが想定され、被害が心配されています。昨年度から行っている建物の耐震診断費用は、五、六万円必要ですが、申請者は三分の一の負担がかかります。まだまだ関心は低い



防災訓練（地震）



ふれあいバス停留所



ふれあいバスについて

バス路線の延長とボランティアによる乗務補助員について伺います。



【梅田 参事】

ふれあいバスは現在一台で運行しており、さらに延長することは無理と思われるが、利用者がより便利になるコースの見直しは可能です。また、乗降サポートをボランティア活動で行いたいグループがあれば協力させていただきます。

教育委員会の方針は



梅原 勇 議員

問

またまた学習指導要領見直し
昨年度改訂されたばかりの学習

指導要領について、中央教育審議会初等中等分科会の教育部会は、八月の四日、内容の徹底を図るための中間報告をまとめた。それを受け文部科学省は、今秋にも改訂に着手し、来年度要領見直しの予定で、その主なポイントは、「学習指導要領の性格」「指導時間の確保」「総合的な学習の時間の充実」「個に応じた指導の充実」のようですが、現場での矛盾拡大は必至だと思えます。教育委員会はそのような見解で、また、どのように指導されていけるのでしょうか。

答

【只腰 教育長】

異例な学習指導要領の見直しは、その取り扱い方にある。児童・生徒が生きる力を身につけるよう懸命に取り組んでいる学校の実状を基にしながら、諸課題に対応していきたい。

問

お年寄りの生きがい支援を
野菜などの無人販売所が町内各

所にできています。それぞれの販売所ではお年寄りの方々が張り切って取り組んでみえます。町として「ほっとみたけ」等で掲載希望を募集をし、町内無人販売所マップを作成し支援することはできませんか。

答

【水野 参事】

町内無人販売所の数は確認していませんが、マップ作成等の要望があれば努力していきたい。



無人販売所（津橋）

「合併と改革」



渡辺 公夫 議員

問

入札制度改革について

国・県が合併を示唆し、促進を煽る背景には、財政問題があります。厳正な入札、適正な価格が実現できるように改革しなければなりません。

どのような形の入札を考えていますか。参考とする自治体はありますか。

近隣自治体との制度及び取り組みを比較されましたか。県の電子入札についての所感は。制度改革をした場合のセーフティネットは考えていますか。

設計価格及び予定価格のチェックは。具体例として、みたけ会館（隣保館）の設計入札について。

答

【柳川 町長】

地元業者を大切にしたいと思う。しかし、私には発注者として町民の税を有効に使う義務があります。良質なものを安く、工期を守ってもらえるよう改革したいと思います。

【梅田 参事】

条件付き一般競争入札を考えている。基本は横須賀市、具体的には高浜市を

合併するだけでは解決しないこと

参考にしました。

近隣市町村はあまり参考にしません。県下、同一

システムになることは双方に大きなメリットだが、指名競争入札ではメリットは感じません。低入札価格調査制度の導入、事業実施後の評定反映を考えています。各課、担当者が行っています。

入札に十三社指名し、三社が設計金額の六〇％を下回る金額で入札した。設計金額が適切であったかどうか調査したい。

問

国道21号線バイパスについて

必要な道路として、早期完成を望みます。特に地権者には情報提供は重要です。進捗状況を説明して下さい。

おおよそのタイムスケジュールは明らかにできないのか。バイパスへのアクセスは。取得済みの用地の管理は。

答

【水野 参事】

可児市境～古屋敷間は、万博までに供用できる目標に行っており、古屋敷井尻間は、早期供用を目指し、今後地域の関係者と協議したいと思えます。



佐谷 時繁 議員

少子化対策に本腰を！

議員

問

御嵩町と県との関係について（特に建設、土木関係）

町民の間で、御嵩町と岐阜県との関係が柳川町長の町政に対する姿勢などが原因でうまくいっていない、そのため公共工事等が当町には少ない、または後まわしにされるなどの話が流布されているが、もし事実であれば当町にとって大きな問題である。このことについて現場の実情を、町長には首長としての立場で答弁願います。

答

【柳川 町長】

本来国と県、県と市町村が上下関係ではないし、そつあつてはならない。梶原知事も今回全国知事会長になられ、国に対してもおおいにもの申す、また対等だと言っています。御嵩町にマイナスとは思っておりません。

【水野 参事】

そのよつなことはまったく無いと認識しております。県関係の工事も従来どおり行われており、（工事事例をあげて説明）御嵩町が特に冷遇されているとは思っていません。

問

少子化対策について
少子高齢化が大変な勢いで押し寄せてきている現状の中で、特に少子化対策に力を入れなければならない。活力ある「まちづくり」を考えたとき、また日本の将来を考えたとき、ぜひ当町として積極的な対応を望みます。

答

【柳川 町長】

歴史上例のない勢いで少子高齢化が進んでいる。将来を考えたとき、今この問題に真正面から取り組まなければならぬ。少子化対策は、国の方針に合わせながら町として独自性もだし取り組みたい。ただ、このことをやれば劇的に解消するということが無いのが現状です。やれることから積極的に対策を講じたい。

【永瀬 参事】

少子化についてはたいへん大きな問題と認識しております。保健・福祉・教育が連携して子育て支援情報誌「すくすくガイド」を作成し、母子手帳交付時に配布しております。また、「安心して子どもを産み育てられるまち」を目標に積極的に取り組みます。

女性・子育て支援策の拡充を求む



大沢まり子 議員

問

女性専門外来について
女性専門相談日を設置していただけないか。

答

【永瀬 参事】

町内の病院に働きかけることはできませんが、町内の病院にも一カ所、女性医師が週二日診療しています。次に保健センターに女性医師による相談日の実施は現在のところ考えておりませんが、保健師による月一回の健康相談（不定期月曜）を行っており専門医の紹介もできますので気軽に相談していただければよろしいかと思えます。

問

放課後児童クラブの拡充について
冷暖房機の設置について。
待機者に対する対策について。

答

【永瀬 参事】

入部できない4年生以上の児童の健全な遊び場の確保について。

御嵩小学校下の放課後児童クラブに冷暖房の設置については、来年度予算で設置したい。

現在待機児童はありませんが、施設増加については余裕教室の問題もあり教育委員会と協議していきたい。

議員提案の通り、既存施設での中山道みたけ館、中児童館、そして「ふらっとハウス」でと考えております。



伏見小学校区放課後児童クラブ

なぜ早期にできないのか…町民の訴え



鈴木 元八
議員

問……………
可児川河川の土砂、雑草等の堆積物除去に伴う県への対応とその計画は。

答……………
【水野 参事】
人災とならぬよう危険度の高い所から積極的に働きかけていきます。

問……………
白山多目的グラウンドに対する安全対策は。

答……………
【野村 参事】
利用者の安全性を考え、町として前向きに検討します。

問……………
公営住宅の修繕と入居者のない住宅管理について

修繕費の増額・入居者のニーズは守られているか。入居不可能な住宅は、今後どう対応するのか。

答……………
【梅田 参事】
入居者のニーズに対し、今後も努力します。平成十七年度から町営住宅の建て替えを計画しています。また、古い住宅の防犯・防火対策にも安全をはかりたい。

問……………
旧小沢コンクリート用地買収とその後経過報告について問う。

答……………
【梅田 参事】
障害者施設計画は平成十五～十六年に実施完成させます。土地代金支払いについてはその内訳を明確にします。建物及び占有者の廃棄物は町が処理します。地下充てん方法については県と協議中です。

問……………
グリーンテクノ問題
平成十六年十月に切れる契約への対応と対策はどう推進するのか。

答……………
【梅田 参事】
町として大きな問題であり今後、議会の意見も尊重しすすめます。

環境と福祉のまちづくりの展望は



岡本 隆子
議員

問……………
町長のまちづくりの展望は「福祉」と「環境」を施策の本柱として掲げて、三度町長として当選された柳川町長は、環境と福祉についてどのような展望をお持ちなのか。

答……………
【柳川 町長】
安心して暮らせる町です。NPOについて

問……………
これからの自治体運営には、NPO（特定非営利活動法人）と連携、協働することが重要です。地方自治体の財政難が現実のものとなりつつある今こそ、住民一人ひとりが地域を支える「参加型の社会の形成」が緊急の課題であり、NPOの育成と地域住民のNPOへの結集が自治体に強く要請されている。

職員をNPOに派遣して研修を行う

こと、また、職員のNPOに対する意識はどのようか。

以前の答弁でNPOの必要性を認め、実態調査・研究をすると言われたが、これまでに調査・研究された事は、また、NPO育成のための講座を開催できないか。

答……………
【梅田 参事】
NPOへの職員研修はふさわしいものであれば検討します。職員の意識としては低いが、会議の中でNPO活用の話はでてくるようになりました。

ボランティア団体や人材バンク登録者は可児市では「かにNPOセンター」に管理運営委託をしています。当町でも活動施設が必要だと感じます。今後はボランティア登録関係者会議の開催、県民生活室職員によるNPO法人の説明会を開催、アンケート調査などを予定しています。

特別委員会委員の選任

第3回臨時会は8月19日に開催し、特別委員会の設置議案4件、工事請負契約の締結議案4件、計8件上程され、審議の結果、すべての議案は原案のとおり可決しました。

臨時会

第3回

合併検討特別委員会など 四特別委員会を設置

合併検討特別委員会

委員長 鍵谷幸男

副委員長 田中幸雄

委員 早川文人

委員 亀井千歳

委員 植松康祐

委員 渡辺公夫

委員 鈴木元八

新丸山ダム対策特別委員会

委員長 植松康祐

副委員長 佐谷時繁

委員 大沢まり子

委員 亀井千歳

委員 梅原勇

委員 鍵谷一

委員 鈴木元八

自動車道対策特別委員会

委員長 安藤幸雄

副委員長 渡辺公夫

委員 岡本隆子

委員 佐谷時繁

委員 梅原勇

委員 鍵谷一

委員 田中幸雄

首都機能誘致対策特別委員会

委員長 大沢まり子

副委員長 早川文人

委員 下地せつ子

委員 岡本隆子

委員 亀井千歳

委員 植松康祐

委員 安藤幸雄

改選後新しく議会選出委員が選ばれました
可児市郡合併協議会委員

(議会選出委員)

委員 谷口鈴男

委員 鍵谷幸男

委員 田中幸雄

委員 植松康祐

編集後記

新体制となり、長年の懸案でありました、議会報改革に取り組みました。

まず第一に、「ホットな話題を、より早くお知らせしたい」ということで、今までより一ヶ月早い発行を試みました。

第二に、「より読みやすくしたい」ということで、文字を大きくし、一般質問等の記事も短く要約して掲載しました。

今後とも、皆様に親しまれる議会報発行に努力してまいりますので、ご声援よろしくお申し込み申し上げます。

議会報編集委員会

《お詫びと訂正》

議会だより第70号（2003.8.15発行）の2頁に掲載しました、「御嵩町議会議員一般選挙選挙結果」表中の坪井勝廣候補の届出政党名「無所属」を「日本共産党」に訂正し、深くお詫び申し上げます。